



京大病院 リスクマネージャーのみなさま、こんにちは。
(今回は、QM 推進委員会の委員にも配信いたします)

2021 年が始まり、1 月も後半に入りました。
先週は、ISO9001 の第三者機関の外部審査も終了しました。
品質マネジメントシステムは、医療安全管理活動との両輪です。
今回の審査から、医療安全と関連する部分をサマリーしてお伝えします。

項目：

1. 外部の視点は、「インシデントへの対応能力」にあり
2. 適切な診療録は医療安全と関連する

1. 外部の視点は、「インシデントへの対応能力」にあり

本年度は外部審査機関が変更になりました。

過去3年間の審査機関のご指摘も勉強になりましたが、また、別の視点での指摘もあり、有意義でした。

インシデント報告を各診療科・部で確認されていました。インシデントがあったことが問題ではなく、発生したインシデント情報の共有方法について確認されていました。インシデントに対応し、マニュアルの変更に結び付いた活動は Good Point の評価でした。また、発生したインシデントの共有方法に検討の余地あり、とする改善の機会の指摘もありました。

安全管理室が把握している共有方法をお知らせします。

- ① そのまま印刷して共有
- ② いったん検討会を行い、検証・分析してからエッセンスを共有

リスクマネージャーが中心となり、情報共有活動をされています。
医療安全管理室のメールアドレスを CC してくださる診療科・部もあります。
私たちが周知されている状況を認識し、どのような視点で分析されているか学びますので、勉強になります。

インシデント報告や警鐘事例は、共通の財産です。

せっかく、時間をかけて報告して下さったことから、学びたいと思います。「学習する組織」(Learning Organization)は、発展するようです。病院の吸収合併(M&A)担当の監査法人の社員がおっしゃっていました。「伸びる組織は、ネガティブなことから学ぶことができる組織です。」

外部監査機関は、**学習する組織であるか**を確認されています。

2. 適切な診療録は医療安全と関連する

2点目に指摘が多かったことが、「研修医の先生方が記載された診療録の内容について、研修医指導時の記録となるカウンターサインの実施をより確実に行うための仕組みに検討の余地があります。」という点でした。

ところで、診療記録は、診療の重要な証拠です。医療安全にも関連します。

以下、「医療事故調査と診療録」の話に移ります。医師向けの内容ですが、医師以外の方におかれても、**業務をした結果を記録して、説明できるようにしておくことの重要性を改めてご理解いただければ**と思います。

医療事故の調査をしていますと、記録の不備が偶然見つかることがあります。例えば・・・

手術記録の血管の名称や手順に誤りがあります。研修医ではないですが、修練医(3年目医師)の記録誤りです。

患者さんからカルテ開示の請求があった際に、誤った記載の多いカルテであれば、信頼を失くします。これぐらいのことを間違うのであれば、実際に間違ったのではないかという疑念を持たれることがあります。研修医のカルテのみならず、重要な手術記録については、どうぞ上級医が**内容の適切性**もご確認ください。

あるいは・・・

手術記録がない！ということもあります。実は、修練医が上級医に確認を求めて記録(案)を送っていたが、上級医が確認を失念し、登録もされないままになっていた事例がありました。患者さんからカルテ開示請求があり、自分が受けたはずの手術の記録が見当たらないという指摘がありました。

他にも手術記録が漏れているのではないかと医療安全管理室は不安になりました。

中央手術室で手術した診療科を対象に、手術の記録の有無を調査しました。

そうしたところ、不備が見つかりました。

- 1) 入院している診療科ではなく、別の診療科が手術を担当
- 2) 理由は不明で抜けている(単なる失念エラー?)

改善策(是正処置)として、医務課に記録の確認をお願いしました。
このように、何か不備があれば、当該事例において修正するだけでなく、
水平展開し、是正処置に至ることも重要です。ISO9001 から学んだことです。

この1月1日分から、手術記録の事務による確認を開始しています。
手術記録が見当たらない場合には、医療安全管理室、あるいは、事務から医師に
連絡いたします。連絡があればご対応ください。

なお、先日調査した結果も添付しておりますので、ご自身の診療科分について
ご確認ください。「記録なし」の事例は、個別にご連絡を差し上げます。

引き続き、医療安全にご協力をお願いします。

*** 今回は、「ISO9001外部審査から学ぶ」について、お伝えしました***